

北区の冬を 楽しもう!

本格的な冬がやってきました。北区の各地域では、雪国だからこそ楽しめて、地域住民同士の交流ができる冬のイベントが盛りだくさんです。今回は、北区で行われる冬のイベントを、北区子どもホームページのキャラクターたちが紹介します。皆さんも今年の冬は、地域の方との交流で心と体のウォームシェアを試してみませんか？

北区の冬を味わう

北区の各地区では、寒い冬こそ地域の方々に楽しんでもらおうと、町内会や地域の団体の皆さんが趣向を凝らした『見てよし』『体験してよし』のイベントがめじろ押しです。室内で過ごしがちな季節に、子どもたちや親子で楽しめる冬ならではの遊びから、イルミネーションやろうそくの優しい光に包まれ心癒やされるものまで、雪の季節だからこそその企画をたくさん用意しています。

今年の冬のおでかけは地域のイベントで決まりです。

地域を包む優しい光

真冬のグラウンドに現れる、光に包まれた幻想的な空間。新光小学校の児童や地域住民がつくる一夜限りの村『新光雪あかり村』です。アイスキャンドルなどで囲んだ雪山を中心として、グラウンドいっぱいには雪像やスノーキャンドルが作られます。辺りが暗くなるのに合わせてキャンドルに明かりがともされると、雪原の中に光の村が出現。児童たちからは「景色が浮き出たみたい」と大きな歓声が上がります。

気になるイベントがたくさんあるね



とんちゃん

ボクハ、ゼンブイコヨ



W. スミス

今年は何んな村ができるか楽しみじゃのう



きた一區長

楽しみながら冬の節電にチャレンジ!

札幌市では「さっぽろの未来を“明るく”するためにプロジェクト2012」を行い、家庭での節電を広く呼びかけています。ご紹介した北区の冬のイベントなどに参加することで、地域の方々との交流を深められるだけでなく、外出することによりご自宅での節電につながります。

本特集でご紹介した冬のイベントのほかにも、北区民センターや各地区センターなどでも、さまざまな催しや講座が行われています。節電が求められるこの冬は地域の施設などに足を運んで、楽しみながら地域の方々との交流も温めてみませんか？ 各種催しやイベントの詳細は、情報プラザ（きた6・7ページ）をご覧ください。直接施設にお問い合わせください。地域での催しや講座などに積極的に参加してウォームシェアに取り組みましょう。

ウォームシェアってな～に？

ウォームシェアとは「暖房エネルギーの無駄を避けるために、みんなで暖かい空間や時間をシェア（分かち合う）しよう」という取り組みです。ひとつの部屋や場所に集まって暖房エネルギーの節約をすることで、節電だけではなくCO₂の削減にもつながります。

この冬は、ご家族やご近所で、みんなで暖かく楽しい時間を過ごしてみませんか。